

平成30年度京都ウィメンズスペース ダブルケアサポート事業
主催：輝く女性応援京都会議 [事務局 京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所]

参加
無料

仕事と子育て・介護の両立支援を 考えるシンポジウム

働く人のダブルケア

育児と介護の同時進行

2018年

9月13日 木 13:30 ~ 15:00

会場 ウィングス京都2階【セミナー室AB】 定員50名
京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262番地

第1部 講演

ダブルケアの現状 ～企業における対応とその課題～



講師：相馬直子 そうまなおこ 氏

【プロフィール】

横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授

2005年東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得退学

日本学術振興会特別研究員を経て2007年より現職

専門は福祉社会学・社会政策学

「ダブルケア」という言葉の名付け親でもあるダブルケア研究の第一人者

NHK『ハートネットTV』等出演

第2部 企業に対する支援の紹介

※終了後、希望企業様向け個別相談会（15:00～16:00）を予定しております。

女性の晩婚化と高齢出産の増加にともない、子育てと介護に同時に直面する「ダブルケア」の問題が深刻となってきています。京都府内の平均初婚年齢も、全国的な推移と同様、上昇傾向にあり、晩婚化が進んでいます。その影響により、出産・育児と介護を同時に担う「ダブルケアラー」が今後増加することが見込まれており、ダブルケアに直面しても働き続けられるよう、京都府では「ダブルケアサポート事業」を実施します。

そのキックオフイベントとして、企業において、ダブルケアの理解を促すためのシンポジウムを開催します。ダブルケア研究の第一人者である横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 相馬直子教授をお招きし、今後求められるダブルケアに対する企業の対応についてお話しいただきます。

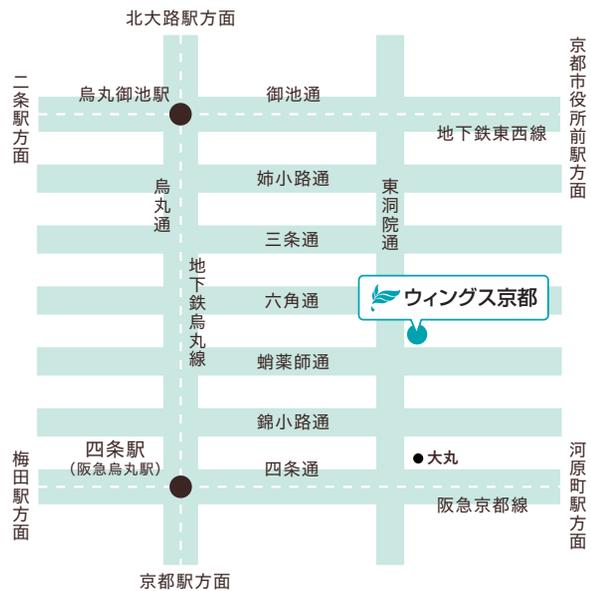
ぜひ企業の人材確保の面からもダブルケアに対する正しい理解と対応を学ぶ貴重なこの機会をご活用ください。

会場 京都市男女共同参画センター ウイングス京都

〒604-8147
京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262番地

地下鉄烏丸御池駅（5番出口）または
地下鉄四条駅・阪急烏丸駅（20番出口）下車
徒歩約5分

※ご来場の際は、電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。



シンポジウムのお申し込み・お問い合わせ

企業名	参加人数： 名		
ご担当者	ふりがな 氏名	部署・役職名：	
	TEL	E-mail	@
ご参加者	ふりがな 氏名	部署・役職名：	
	ふりがな 氏名	部署・役職名：	

必要事項をご記入の上、担当者にお渡しいただくか、いずれかの方法でお申し込みください。

申込先：WLBC関西
(株式会社ICB内)

お電話で

FAXで

メールで

TEL. 078-570-5616

FAX. 078-570-5601

info@wlbc-kansai.com